



すわっ子だより

あかり

校長 川添 倫義

「あかり」という言葉を聞いて、何を思い浮かべるでしょうか。6月は「いじめ撲滅強化月間」でした。本校の仲明委員会から今年度の取組のひとつとして「全校共通ミッションすごろく」の提案があり学校全体で取組みました。「すわっ子10の約束」やいじめ防止に係る仲明委員会からのめあてや各学級で決めためあてをもとに「みんなで仲良く明るく生活していこう」というゴールをめざして生活の向上を図っていきました。

いじめ防止に係る取組みを見たり聞いたりするたびに、「あかり」という歌を思い出します。

「あかり」は、ワカバというJポップのグループが、ファンの方が亡くなった時に、何かできないかという思いで作った歌だそうです。いじめ等の苦しみを考えることがある人たちに、ぜひ聞いてもらいたい歌です。2011年の内閣府の自殺防止キャンペーンソングにもなり、アニメーション動画が制作され、動画を通して聞くこともできるようになりました。動画には、ある主人公が登場します。誰からも相手にされず、一人で殻の中に閉じこもっていました。泣きたくても泣くことができませんでした。そこに誰かが「あかり」を照らし、殻から出してもらうことができました。主人公は、自分が一人ではないと分かったとき、心から泣くことができました。最後は、その助けてくれた人と一緒に、前の自分と同じように殻の中に閉じこもっている人を見つけ、「あかり」を照らし、殻から出してあげていくのです。

4月に入学した1年生も毎日元気に授業や教育活動をしています。その姿を見ていると、ずいぶん成長したなと感じます。

先日、学校運営協議会、学校安全ネットワーク会議が行われました。協議を通して、子どもたちは地域の方々に支えられて育っていることを改めて感じました。

これから、梅雨そして本格的な夏がやってきます。季節や天候と向き合った生活をしながら、何か一つめあてを決めてチャレンジしてみるのもいいと思います。